

新型コロナウイルスに関連した患者の発生と 帯広市の対応について

本日(10月24日)、帯広市職員における、新型コロナウイルスに関連した感染症の患者が確認されました。

患者に関して、現時点の情報及び帯広市の対応については次のとおりです。

1 患者の概要

年代	50代	性別	男性	国籍	日本
居住地	十勝総合振興局管内(幕別町)	職業	公務員		
勤務場所	図書館				
経過	10月15日 頭痛があり、医療機関を受診 10月16日 頭痛が続いていたことから、再度医療機関を受診 10月23日 発熱があったため、医療機関を受診 肺炎と診断され、PCR検査受診後、陽性と判明 現在、指定医療機関に入院(重症)				
感染経路について	調査中				
濃厚接触者の有無	調査中				

報道にあたりましては、個人のプライバシー等の保護のため、特段のご配慮をお願いいたします。

2 帯広市の対応

(1) 帯広市の方針

変更なし。これまでの対策を再確認し、継続・徹底して実施していく。

(2) 図書館での対応

10月24日(土)、25日(日)は臨時休館<26日は休館日>

保健所の指示に基づく、全館の消毒

10月27日(火)からは、感染対策を徹底した上で開館